TOPCON

2020年3月期第2四半期
決算説明会

2019年10月31日
株式会社トプコン
代表取締役社長　平野　聡

住 Infrastructure

医 Healthcare

食 Agriculture

Topcon for Human Life

目次

2020年3月期第2四半期 決算説明会

Ⅰ. 2020年3月期第2四半期 決算報告

Ⅱ. 2020年3月期 通期見通し

Ⅲ. 参考資料

©2019 Topcon Corporation

Ⅰ. 2020年3月期第2四半期 決算報告

I-1. 2020年3月期第2四半期 決算報告

I-2. 事業別の状況

©2019 Topcon Corporation

FY2019 上期決算概要

- **売上横ばい・減益**

  マクロ環境と為替の影響

上期実績（前同比）

売上高　695億円（△1%）

営業利益　38億円（△28%）

- **2Qは回復傾向**

  為替影響を除き実質増収
  営業利益横ばい

（単位：億円）

＊為替控除後		FY2018	FY2019	増減（%）
売上	1Q	334	331	△3（△1%）
	2Q	369	382	**+13（+4%）**
営業利益	1Q	19	12	△7(△39%)
	2Q	34	32	**△2（△5%）**

＊為替控除後：
2019年度実績を前年同期の為替レートを用いた換算値

©2019 Topcon Corporation

FY2019 上期実績 [連結]

（単位：百万円）

	FY2018	FY2019				
	上期実績	**上期実績**	前年同期比	%	為替控除後	%
売上高	70,271	**69,527**	△744	△1%	71,289	+1%
売上総利益 **（売上総利益率）**	37,034 （52.7%）	**36,972** **（53.2%）**	△62			
販管費	31,765	**33,161**	1,396			
営業利益 **（営業利益率）**	5,268 （7.5%）	**3,810** **（5.5%）**	△1,458	△28%	4,355 （6.1%）	△17%
営業外損益	△526	**△1,049**	△523			
経常利益	4,742	**2,761**	△1,981	△42%	3,738	△21%
特別損益	△730	**△555**	175			
税引前利益	4,012	**2,205**	△1,807			
純利益	2,146	**895**	△1,251	△58%		
中間配当	12円	**14円**				
為替換算レート（期中平均） ＵＳＤ	110.07 円	109.00 円	△1.07 円			
為替換算レート（期中平均） ＥＵＲ	129.88 円	121.43 円	△8.45 円			

©2019 Topcon Corporation

FY2019 上期事業別実績 [連結]

（単位：百万円）

		FY2018	FY2019				
		上期実績	**上期実績**	前年同期比	%	為替控除後	%
売上高	**ポジショニング**	37,018	**37,116**	98	+0%	38,150	+3%
	スマートインフラ	18,207	**17,057**	△1,150	△6%	17,268	△5%
	アイケア	21,828	**22,202**	374	+2%	22,733	+4%
	その他	934	686	△248	△27%		
	消去	△7,716	△7,535	181			
	合計	70,271	**69,527**	△744	△1%	71,289	+1%
営業利益 **（営業利益率）**	**ポジショニング**	3,740 (10.1%)	**2,850** **(7.7%)**	△890	△24%	2,924 (7.7%)	△22%
	スマートインフラ	2,856 (15.7%)	**2,492** **(14.6%)**	△364	△13%	2,621 (15.2%)	△8%
	アイケア	636 (2.9%)	**616** **(2.8%)**	△20	△3%	980 (4.3%)	+54%
	その他	△17 (△1.8%)	△62 (△9.0%)	△45	-		
	調整	△1,947	△2,086	△139			
	合計	5,268 (7.5%)	**3,810** **(5.5%)**	△1,458	△28%	4,355 (6.1%)	△17%

©2019 Topcon Corporation

FY2019 上期増減益分析（営業利益ベース:前年同期比）

（単位：億円）

©2019 Topcon Corporation

Ⅰ. 2020年3月期第2四半期 決算報告

I-1. 2020年3月期第2四半期 決算報告

I-2. 事業別の状況

©2019 Topcon Corporation

増収・2Q回復傾向も減益

（単位：百万円）

	FY2018	FY2019				
	上期実績	**上期実績**	前年同期比	%	為替控除後	%
売上高	37,018	**37,116**	98	+0%	38,150	+3%
営業利益 **（営業利益率）**	3,740 （10.1%）	**2,850** **（7.7%）**	△890	△24%	2,924 （7.7%）	△22%
為替換算レート ＵＳＤ	110.07 円	109.00 円	△1.07 円			
為替換算レート ＥＵＲ	129.88 円	121.43 円	△8.45 円			

上期業績要因分析

- ICT自動化施工 主要市場(米・欧・日)で販売堅調
- IT農業 OEMは横ばい、アフターは低迷継続
- 先行開発投資を継続

©2019 Topcon Corporation

スマートインフラ

2Q回復傾向も減収・減益

（単位：百万円）

	FY2018	FY2019				
	上期実績	**上期実績**	前年同期比	%	為替控除後	%
売上高	18,207	**17,057**	△1,150	△6%	17,268	△5%
営業利益 **（営業利益率）**	2,856 （15.7%）	**2,492** **（14.6%）**	△364	△13%	2,621 （15.2%）	△8%
為替換算レート ＵＳＤ	110.07 円	109.00 円	△1.07 円			
為替換算レート ＥＵＲ	129.88 円	121.43 円	△8.45 円			

上期業績要因分析

- 国内建設市場・i-Construction 販売好調
- IT農業 販売伸長
- 中国・東南アジア市場で需要低迷が長引く

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。
©2019 Topcon Corporation

アイケア

為替影響も増収、利益堅調

（単位：百万円）

	FY2018	FY2019				
	上期実績	**上期実績**	前年同期比	%	為替控除後	%
売上高	21,828	**22,202**	374	+2%	22,733	+4%
営業利益 **（営業利益率）**	636 （2.9%）	**616** **（2.8%）**	△20	△3%	980 （4.3%）	+54%
為替換算レート USD	110.07 円	109.00 円	△1.07 円			
為替換算レート EUR	129.88 円	121.43 円	△8.45 円			

上期業績要因分析

- スクリーニングビジネス 販売伸長
- 中国向け販売伸長
- 為替影響を除き大幅増益
- 先行投資を拡大

©2019 Topcon Corporation

Ⅱ. 2020年3月期 通期見通し

Ⅱ-1. 2020年3月期 通期見通し

Ⅱ-2. 下期以降の注力事項

Ⅱ-3. まとめ

©2019 Topcon Corporation

通期計画見直し

通期業績見通し

以下要素を総合的に勘案し業績見通しを修正

① 為替前提の見直し、3Q以降 1ユーロ=120円

② 米中貿易摩擦の長期化による売上減速懸念
（ポジショニング/スマートインフラ）

③ 拡大基調のスクリーニングビジネス（アイケア）

④ 販管費削減による経営効率の向上

⑤ 投資効果（新製品リリース、OEM拡充）

計画の見直し

		公表値（7/31）	新公表値（10/31）	増減	増減%
売上高		1,540億円	**1,500億円**	△40億円	△3%
営業利益		145億円	**125億円**	△20億円	△14%
純利益		80億円	**60億円**	△20億円	△25%
配当		28円	**28円**	変更なし	
為替前提	ドル	110円	**110円**	-	
	ユーロ	125円	**120円**	↑ 5円	

©2019 Topcon Corporation

FY2019 通期見通し [連結]

（単位：百万円）

	FY2018		FY2019			
	上期 実績	通期 実績	上期 実績	**通期 見通し**	**前年度比 (%)**	2019年 7月31日 公表値
売上高	70,271	148,688	69,527	**150,000**	**+1%**	154,000
営業利益 **(営業利益率)**	5,268 (7.5%)	13,596 (9.1%)	3,810 (5.5%)	**12,500 (8.3%)**	**△8%**	14,500 (9.4%)
経常利益	4,742	11,497	2,761	**10,500**	**△9%**	12,500
純利益	2,146	6,548	895	**6,000**	**△8%**	8,000
ＲＯＥ		9.8%		**9%**		11%
配当	12円	24円	14円	**28円**		28円
配当性向		39%		**49%**		37%
為替換算レート　ＵＳＤ (期中平均)　ＥＵＲ	110.07円 129.88円	110.69円 128.43円	109.00円 121.43円	(下期前提レート) 110円 120円		110円 125円

©2019 Topcon Corporation

FY2019 通期見通し [連結] （事業別）

（単位：百万円）

		FY2018		FY2019			
		上期 実績	通期 実績	上期 実績	**通期 見通し**	**前年度比 (%)**	2019年 7月31日 公表値
売上高	**ポジショニング**	37,018	77,722	37,116	**76,500**	**△2%**	79,000
	スマートインフラ	18,207	36,744	17,057	**36,000**	**△2%**	38,500
	アイケア	21,828	47,713	22,202	**51,000**	**+7%**	51,000
	その他	934	1,698	686	1,500	**△12%**	1,500
	消去	△7,716	△15,190	△7,535	△15,000		△16,000
	合計	70,271	148,688	69,527	**150,000**	**+1%**	154,000
営業利益 (営業利益率)	**ポジショニング**	3,740 (10.1%)	8,358 (10.8%)	2,850 (7.7%)	**7,500 (9.8%)**	**△10%**	8,500 (10.8%)
	スマートインフラ	2,856 (15.7%)	6,393 (17.4%)	2,492 (14.6%)	**5,600 (15.6%)**	**△12%**	6,600 (17.1%)
	アイケア	636 (2.9%)	2,896 (6.1%)	616 (2.8%)	**3,400 (6.7%)**	**+17%**	3,400 (6.7%)
	その他	△17 (△1.8%)	△65 (△3.8%)	△62 (△9.0%)	0 (0.0%)	**-**	0 (0.0%)
	調整	△1,947	△3,986	△2,086	△4,000		△4,000
	合計	5,268 (7.5%)	13,596 (9.1%)	3,810 (5.5%)	**12,500 (8.3%)**	**△8%**	14,500 (9.4%)

©2019 Topcon Corporation

Ⅱ. 2020年3月期 通期見通し

Ⅱ-1. 2020年3月期 通期見通し

Ⅱ-2. 下期以降の注力事項

Ⅱ-3. まとめ

©2019 Topcon Corporation

下期以降の注力事項

ポジショニング

- ICT自動化施工　新製品投入による販売伸長
- IT農業　市況逆風下も新製品攻勢
- 経営効率の向上
- 米国Bentley Systems社とJVを設立

©2019 Topcon Corporation

ICT自動化施工　新製品投入による販売伸長

ポジショニング

新製品ラッシュ

- **15～20種の新製品投入予定**

（今後６ヶ月）

- 米国最大の建機展示会に向けて攻勢
- OEM向け新製品も3～5モデル投入予定
- 自動ショベルシステム（リリース済）は下期販売貢献に期待！

ConExpo
米国最大の建機展示会
（3年毎に開催）

開催時期：2020年3月
来場者数：**約13万人**（予定）
出展社数：**約2,800社**（予定）
会場：米国、ラスベガス

ICT自動化施工売上見通し
（金額）

新製品増収
効果を期待！

©2019 Topcon Corporation

IT農業　市況逆風下も新製品攻勢

ポジショニング

新製品ラッシュ

- **新製品10モデルを投入予定**
- 世界最大の農機展示会にて発表

新製品リリース

AGRITECHNICA THE WORLD'S NO.1

Agritechnica
世界最大の農機展示会
（2年毎に開催）

開催時期：2019年11月
来場者：**約50万人**（予定）
出展社数：**約3,000社**（予定）
会場：ドイツ、ハノーバー

IoTプラットフォームビジネス本格始動

クラウド型 農業マネジメント
IoTソリューション
を本格リリース！

TAP™ Topcon Agriculture Platform

農場のあらゆるデータをデジタル化
品質向上、生産性を最大化

農機の自動化

＋ 診断する
＋ 予測する
＋ 処方する ＋ 進捗管理

©2019 Topcon Corporation

経営効率の向上

施策

不透明な事業環境の下、当社独自技術を活かし販売伸長に努める一方、
以下施策に注力し経営効率の向上を目指す

① 販管費の抑制強化
② 製造原価の低減

経営効率の
更なる向上を目指す！

参考：マクロ環境

建設市場
概ね堅調も若干減速傾向

米国

Dodge Index
Monthly Index　Trend
U.S. housing Starts
Trend

欧州

EU Construction Spending
Annual Rate for Total Construction

農業市場
欧米とも厳しい状況が続く

米国

Ag Economy Barometer

欧州

CEMA Business Barometer

©2019 Topcon Corporation

米国Bentley Systems社とJVを設立

(2019年10月21日付)

ポジショニング

ICT自動化施工の普及を加速！

- 概要: 会社名：**Digital Construction Works Inc.**
  事業内容：コンサルティングサービス・ソフトウェア販売
- 設立目的: Engineering(発注者・開発計画)フローとConstruction(ゼネコン・施工)フローを一気通貫に結ぶ新ワークフロー **"Constructioneering"** (造語) のもとICT自動化施工の普及促進を目指す

Bentley社概要: 1984年設立、土木・建築・プラント・エンジニアリング用3D CADをはじめとしたソフトウエアソリューションのリーディングメーカー
従業員 約3500人、年間売上高 約7億ドル

下期以降の注力事項

スマートインフラ

- **i-Construction向け販売加速**
  - 小規模i-Construction工事が大幅増！
  - 画期的新製品投入で i-Construction 普及をサポート
- **アジアIT農業への布石**

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。

©2019 Topcon Corporation

i-Construction向け販売加速

スマートインフラ

マーケット動向

■ 国直轄工事に加え地方自治体でも i-Con工事が拡大

（出典：国土交通省　ICT活用工事の実施状況）

小規模i-Con工事が大幅増！

従来ICT搭載は中大型機が中心 → 小規模工事に適した小型ショベル向け自動システムの需要創出

既存マーケット　　新規マーケット

（新車販売台数：国土交通省出典）

＊ ミニショベルは含まず

拡販施策

自動システム（後付け）拡販のため

①各建機メーカーの販路活用

②当社トレーニングセンタの更なる活用

（関東・白河・神戸・北九州）

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。
©2019 Topcon Corporation

i-Construction向け販売加速

スマートインフラ

画期的新製品投入でi-Construction普及をサポート

迅速な3Dデータ取得で効率化を実現

トータルステーション ＋ 3Dレーザースキャナー　1台2役！

世界初

従来プロセス

トータル
ステーション設置 → **点観測** → スキャナー設置 → **スキャン** → データ取得

New 新プロセス

1台2役

GTL-1000設置 → **点観測**と**スキャン**を同時対応 → データ取得

作業工程を飛躍的に短縮！

施工の生産性向上に貢献！

3Dポイントナビ LN-150 リリース予定 New

ベストセラー機
LN-100の後継機

※ i-Constructionは、国土交通省国土技術政策総合研究所の登録商標です。
©2019 Topcon Corporation

アジアIT農業への布石
(2019年10月16日付)

タイ農業省とスマート農業 実証実験で基本合意書を締結

国家農業政策を支援
国家プロジェクト「タイランド4.0」*に基づくスマート農業推進計画に参画

タイ農業省

左: Mr. Anan Suwannarat
タイ農業省事務次官

右: 木村 新
スマートインフラ事業本部 統括
(事業開発・アジアビジネス 統括)

実証実験の目的

<農業省が抱える課題>
農業が主要産業でありながら
他のASEAN諸国より
生産性・品質が低い

当社IT農業ソリューションの
導入効果を実証実験で検証

* タイランド4.0: 経済社会のデジタル化を加速させることで、タイを付加価値創造社会へ移行させるというビジョン
長期経済開発計画の名称

©2019 Topcon Corporation

下期以降の注力事項

アイケア

- スクリーニングビジネス拡大
- 中国での拡販
- 3D OCT：世界最大市場の米国で販売好調

©2019 Topcon Corporation

米国市場でもOCT導入！

Maestro2 大量受注獲得！

Specsavers社 (豪州)に続き、
米国大手眼鏡チェーン店から
大量受注！

フルオート

フルオート機能による
ワンタッチ操作

3D OCT-1 Maestro2
3D OPTICAL COHERENCE TOMOGRAPHY

Golden Maestro
販売1万台達成記念モデル

2018年全米眼鏡店売上Top50

Rank	店舗名	売上（百万ドル）	店舗数
1	Vision Source L.P.	2,840	3,279
2	Luxottica Retail	2,470	2,187
3	Walmart Inc.	1,762	3,403
4	National Vision Holdings, Inc	1,537	1,082
5	Costco Wholesale	1,130	509
6	Visionworks of America, Inc.	947	727
⋮		⋮	⋮
50			
	合計	$14,361 百万	14,690 店

（出典：Vision Monday誌 2019年5月号）
http://www.visionmonday.com/CMSDocuments/2019/05/vmtop50retailers_VM0519.pdf

Specsavers社導入例　Specsavers　（10ヵ国・1,600店舗を展開する眼鏡チェーン）

2017～2019年　Maestro 350台導入済

導入メリット　**早期発見**

緑内障判明率：8%
のべ12万5千人（1年間）の被検者のうち約1万人で緑内障の疑いが判明

（出典：Specsavers ANZホームページ）
https://www.spectrum-anz.com/specsavers-completes-new-zealand-oct-rollout/

中国でもスクリーニング需要が高まる

- **検索大手Baidu(百度)のAI自動診断システムでNW400を採用**

(赤十字を通じて貧困地域での眼科検診サービスを提供)

検索エンジン大手Baidu社が
AI眼疾患スクリーニングサービスを開始

Bai du 百度

トプコンNW400
による眼底撮影

[参考URL]
http://www.fonow.com/view/224661.html

スクリーニングビジネス拡大に期待！

©2019 Topcon Corporation

3D OCT：世界最大市場の米国で販売好調

アイケア

世界最大の眼鏡展示会で販売レコード！ 前年比1.6倍 （Maestro）

Vision Expo West

9月、ラスベガス

世界最大の眼科学会で販売好調 前年比1.3倍 （Triton）

American Academy of Ophthalmology
（米国眼科学会）

10月、サンフランシスコ

3D OCT
グローバル販売見通し
（台数）

©2019 Topcon Corporation

Ⅱ. 2020年3月期 通期見通し

Ⅱ-1. 2020年3月期 通期見通し

Ⅱ-2. 下期以降の注力事項

Ⅱ-3. まとめ

©2019 Topcon Corporation

まとめ

通期見通し：増収減益

為替換算レート（期中平均）	FY2018 実績	FY2019 見通し
	110.69 円／ドル	109.46 円／ドル
	128.43 円／ユーロ	120.77 円／ユーロ

	見通し	（前年比）	為替控除後	（前年比）
売上高	1,500億円	(+1%)	1,533億円	(+3%)
営業利益	125億円	(△8%)	135億円	(0%)
経常利益	105億円	(△9%)	119億円	(+3%)
純利益	60億円	(△8%)	70億円	(+7%)

	見通し	前年度
配当	28円	24円

©2019 Topcon Corporation

Topcon for Human Life　医・食・住

©2019 Topcon Corporation

Ⅲ. 参考資料

©2019 Topcon Corporation

四半期別業績推移

全社

ポジショニング・カンパニー

スマートインフラ・ビジネス

アイケア・ビジネス

©2019 Topcon Corporation

半期別業績推移・見通し

全社

ポジショニング・カンパニー

スマートインフラ・ビジネス

アイケア・ビジネス

©2019 Topcon Corporation

地域別売上高

FY2018/上期

703億円

前年同期比
△1%

FY2019/上期

695億円

©2019 Topcon Corporation

設備投資および研究開発費 年間見通し / 為替感応度

投資額・費用見通し

設備投資額

減価償却費*

*のれん償却費を除く

研究開発費

為替感応度（1円の変動による影響額）

USD：営業利益 1.5～2億円

EUR：営業利益 0.7～1億円

©2019 Topcon Corporation

TOPCON

©2019 Topcon Corporation

当資料取扱上のご注意

本資料に記載の業績見通し、並びに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、見通しのもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。
実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、本資料の業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おき頂きたくお願い致します。

お問い合せ先
株式会社トプコン　広報・IR室
TEL　：03-3558-2532
E-mail: investor_info@topcon.co.jp
URL　：https://www.topcon.co.jp

©2019 Topcon Corporation